

微分積分学・線型代数学を他クラス聴講する方へ

2022 年 5 月 26 日

微分積分学①・線型代数学①の他クラス聴講を希望する学生は、下記期間中に手続きを行ってください。各科目とも、自分が所属する科類を対象とする授業を申請してください。また、講義と演習をともに他クラス聴講する際には、原則として講義に対応したクラスの演習を履修します（進学選択における要求科目を満たすために履修する文科生も同様です。）

ただし、実験科目や他の他クラス聴講と重複している等、時間割上の都合により別の科類を対象とする授業の履修を希望する場合は、あらかじめ【他クラス聴講と必修の曜限が重複する場合】の手続きを行ってください。

◎履修認定カード（電子版）申請期間（S2 ターム）

手続き方法は[こちら](#)

6/3(金) 10:00～6/16(木) 16:50

なお、進学選択で内定し 2 A セメスターに進んだ場合と、降年した場合で A セメスターの取扱いが異なりますので、以下により確認してください。（以下、S2 ターム開講分の「微分積分学①」及び「線型代数学①」を「①」、A セメスター開講分の「微分積分学②」及び「線型代数学②」を「②」と表記します。）

≪2 A セメスターに進んだ場合≫

● ②の履修について

①とは異なる科目として扱われるため、A セメスター開始時に改めて他クラス聴講の手続きをする必要があります。

● 成績について

成績は、①は 2 S セメスター、②は 2 A セメスター終了後に付与され、点数の上限は①、②のいずれも 50 点となります。

≪降年した場合≫

● ②の履修について（特段の手続きは不要）

他クラス聴講した①のクラスに関わらず、②は降年後（1 年生）の自クラスで受講します。

● 成績について

成績は、①は 2 S セメスター、②は降年後の 1 A セメスター終了後に付与され、点数の上限は以下のとおりとなります。

①：50 点 ②：100 点

≪参考≫『履修の手引き』記載内容の変更（数理科学に係る変更について）

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/20190318suurikagaku.pdf>

以 上